



9月21日は

世界アルツハイマーデー

「忘れてもあなたはあなたのままでもいい」

世界アルツハイマーデーを
ご存じですか？

世界アルツハイマーデーは、認知症への理解を進め、本人や家族への施策を充実させることを目的として、国際アルツハイマー病協会により、1994年に制定されました。
現在、9月を世界アルツハイマー月間とし、世界各国で啓発活動が行われています。この機会に、ぜひ皆さんも認知症について考えてみてください。

「認知症」とは…

さまざまな原因で脳の働きが悪くなって記憶力や判断能力が低下し、日常生活にまで支障が出る状態で、通常の老化や衰えとは違います。

例えば、「朝ごはんは何を食べたか思い出せない」など体験の一部を忘れるのは、老化によるもの忘れと

いえませんが、「朝ごはんを食べた」と自分を忘れてしまう場合は、認知症が疑われます。

「若年性認知症」とは…

認知症は年齢が若くても発症することがあり、64歳以下で発症した場合を「若年性認知症」といいます。働き盛りといわれる40歳代、50歳代で発症することもあります。

かかりつけ医がいる人は、日常の健康管理、身体的な相談を含めて早めに相談しましょう。

かかりつけ医がいない人でも、専門の医療機関で認知症の初期相談や受診の相談ができますので、「認知症かも」と少しでも気になる人は、ぜひご相談ください。

相談はこちら



相談先一覧

相談内容	相談先	電話番号
「もの忘れ相談室」 ※要予約	社会福祉協議会	214 - 5566
介護や健康	東部圏域地域包括 支援センター (木山・福田・津森)	289 - 0099
さまざまな 相談ごと	西部圏域地域包括 支援センター (飯野・広安西・広安)	285 - 4822
若年性認知症 コールセンター		
65歳未満の 人の相談	メールでも相談可	0800 - 100 - 2707



ひとりで悩まないで
益城町
もの忘れ
相談室
のご案内

身近な物を失くして
探しものが難しかった

とっさに言葉が出て
こないことが増えた

以前は出来ていた作業に
手遅れようになった

急にもの忘れが増えて
仕事ができなくなりました

親の様子
なんでも気になります
どうして認知症?

家事の負担が増えた

益城町では、このようなお悩みの手助けができるように「もの忘れ相談室」を開催しています。ご自身のことだけでなく、ご家族のご相談もできます。

相談日/会場 毎週第3火曜日 13:30～16:30の間 / 役場1階会議室
(6/21, 7/19, 8/16, 9/20, 10/18, 11/15, 12/20, 1/17, 2/21, 3/14)

定員 3名 ①13:30～ ②14:30～ ③15:30～ (1回1時間)

内容 認知症に関する悩みや不安について、専門的な知識を持ったスタッフが一緒に考え、医療機関や介護サービス等、必要な機関をご案内します。

☆相談は予約制になっておりますので、相談の際にはお問合せください。
お問合せ 益城町社会福祉協議会 TEL096-214-5566
※新型コロナウイルス感染症防止対策のため、相談時の体温チェック(37.5度以上の方は相談をお断りさせていただきます)とマスクの着用をお願いしています。